

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月2日

上場会社名 エルピーダメモリ株式会社

上場取引所 東

コード番号 6665 URL <http://www.elpida.com/ja>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂本 幸雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員 (氏名) 安達 隆郎

TEL 03-3281-1500

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	219,610	△48.0	△92,306	—	△102,864	—	△98,906	—
23年3月期第3四半期	422,204	32.2	41,025	—	21,748	—	10,292	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △117,812百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 12,479百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△404.48	—
23年3月期第3四半期	46.89	42.85

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	764,624	282,821	28.6
23年3月期	878,970	356,004	32.5

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 218,925百万円 23年3月期 285,767百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—		
24年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

当社グループの製造・販売するDRAM製品は価格変動が激しく、将来の市況を的確に予想することが困難であるため、当社は業績予想を開示しておりません。通期の業績の見込みがほぼ確定した時点で、速やかに開示を致します。現時点で将来の業績を予測するために有用と思われる情報を、4ページ

(3) 連結業績予想に関する定性的情報「平成24年3月期 連結業績参考指標」に記載しておりますので、ご参照下さい。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	271,787,370 株	23年3月期	214,517,370 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	1,518 株	23年3月期	1,476 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	246,378,802 株	23年3月期3Q	202,623,112 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が本資料発表時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(4) 継続企業の前提に関する注記	14
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	14
(6) 重要な後発事象	14
4. 補足情報	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当四半期（平成23年10月1日～12月31日の3ヶ月）の経営成績

（単位：億円）

	平成24年3月期 第3四半期	平成24年3月期 第2四半期	前四半期比 増減(%)	平成23年3月期 第3四半期	前年同期比 増減(%)
売上高	598	641	-6.6	971	-38.4
売上総利益（△損失）	△283	△275	-	△77	-
営業利益（△損失）	△438	△447	-	△269	-
経常利益（△損失）	△449	△506	-	△305	-
四半期純利益（△損失）	△421	△489	-	△296	-
（ご参考）対ドル為替レート	77.1円	79.1円		83.0円	

当第3四半期連結会計期間（平成23年10月1日～12月31日、以下「当四半期」）では、パソコン（PC）の需要停滞に加えて、タイの大洪水によるハードディスク駆動装置（HDD）の供給減やエレクトロニクス製品の生産停止の影響からDRAM需要が低迷し、市場価格は前四半期に続いて下落しました。

このDRAM需要低迷の影響を受けて、当四半期の当社平均販売単価（ドルベース）は当第2四半期連結会計期間（平成23年7月1日～9月30日、以下「前四半期」）比で4%下落、前年同期比では51%下落しました。当四半期のDRAM出荷ビット^[1]は、需要減に伴い、ガイダンスの前四半期比約5%増から4%減となりましたが、前年同期比では36%増となりました。なお、当社グループでは需要に合わせ、生産の一部を停止しています。

当四半期の売上高は、前述の価格下落や出荷減、円高進行の影響を受け、前四半期比6.6%減の598億円（前年同期は971億円）となりました。売上総利益は、プロセスの微細化による製造コストの低減があったものの、売上高の減少により前四半期比7億円の悪化の283億円の損失（同77億円の損失）となりました。また、費用削減により販売費及び一般管理費は前四半期比16億円減少し、155億円となりました。営業損益は、前四半期比9億円改善し438億円の損失（同269億円の損失）、経常損益は前四半期比で57億円改善し449億円の損失（同305億円の損失）、四半期純損益は前四半期比で67億円改善し、421億円の損失（同296億円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当四半期末の総資産は、前連結会計年度末（以下、「前期末」）比1,143億円減の7,646億円となりました。これは主に、減価償却等による有形固定資産の減少が543億円、売上高の減少に伴う受取手形及び売掛金の減少が413億円あったこと等によるものです。

有利子負債残高は、平成23年8月に転換社債型新株予約権付社債275億円を発行した一方、借入金の約定返済を行ったこと等により、前期末比169億円減少し、3,881億円となりました。

純資産は、前期末比732億円減の2,828億円となりました。これは平成23年8月の新株式発行により資本金、資本剰余金がそれぞれ205億円増加した一方で、当期純損失の計上により利益剰余金が989億円減少したこと等によるものです。

^[1] ビット：メモリの記憶容量を示す単位

② キャッシュ・フローの状況

(単位：億円)

	平成24年3月期 第1四半期	平成24年3月期 第2四半期	平成24年3月期 第3四半期	平成24年3月期 第3四半期累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	74	5	167	246
投資活動によるキャッシュ・フロー	△307	△213	△87	△608
財務活動によるキャッシュ・フロー	△45	398	△111	242
現金及び現金同等物の四半期末残高	847	1,002	974	974
フリー・キャッシュ・フロー	△233	△208	80	△361

当第3四半期連結累計期間(平成23年4月1日～12月31日)末における現金及び現金同等物は前期末に比べて154億円減少し、974億円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、246億円の収入超(前年同期は1,747億円の収入超)となりました。これは、税金等調整前四半期純損失が1,046億円となった一方、減価償却費及びその他の償却費が968億円及び、売上債権の減少が383億円となったこと等によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に、有形固定資産の取得による支出が586億円となったことにより、608億円の支出超(同899億円の支出超)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、242億円の収入超(同299億円の支出超)となりました。これは、長期借入金の返済による支出が556億円、リース債務の返済による支出が151億円あった一方で、株式の発行による収入が407億円、転換社債型新株予約権付社債の発行による収入が275億円、セール・アンド・リースバック取引による収入が151億円あったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

DRAMの最大市場であるPC向けDRAM製品の価格は、需給バランスの変動による影響を受けやすく、また将来における価格動向を的確に予測することが極めて困難です。こうしたDRAM価格の変動による業績への影響が大きいことから、当社では業績見通しを公表しておりません。以下に、当社グループの業績を予想する上で重要な数値見込みを記載致しますのでご参照下さい。

□ 平成24年3月期 連結業績参考指標

【連結第4四半期の見込み】

(単位：億円)

	第3四半期		第4四半期
	見込み 前回発表 (平成23年10月27日)	実績	見込み 今回発表 (平成24年2月2日)
前四半期比 出荷ビット成長率	約5%	-4%	0±5%
前四半期比 平均販売単価変動率	N/A	-4%	N/A
減価償却費	330	321	330
販売費及び一般管理費	170	155	160

【連結通期の見込み】

(単位：億円)

	平成24年3月期通期	
	見込み 前回発表 (平成23年10月27日)	見込み 今回発表 (平成24年2月2日)
前年度比 出荷ビット成長率	40-50%	約40%
減価償却費	1,350	1,300
販売費及び一般管理費	700	650
設備投資額	800	720

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社は、平成21年6月30日に経済産業省の認定を受けた産業活力の再生及び産業活動の革新に関する特別措置法に基づく事業再構築計画（以下、本計画）に沿って事業活動を遂行しており、本計画の実施期間は平成24年3月31日に終了することが予定されています。本計画の終了に伴い、(株)日本政策投資銀行に対して発行した優先株式に対する金銭を対価とする取得請求権は、平成24年4月2日以降、同行による行使が可能になります。また、本計画に基づく主要取引銀行を中心とする金融機関からの借入も平成24年4月2日付でその返済期限が到来します。上記の他、今後1年間に有利子負債の返済も予定されており、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	112,839	97,438
受取手形及び売掛金	75,505	34,228
商品及び製品	38,478	50,436
仕掛品	28,725	21,053
原材料及び貯蔵品	5,268	6,088
未収入金	15,237	6,783
その他	6,542	4,073
貸倒引当金	△4,437	△1,772
流動資産合計	278,157	218,327
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	90,338	92,232
機械装置及び運搬具(純額)	433,134	387,309
工具、器具及び備品(純額)	16,286	12,882
土地	4,219	4,219
建設仮勘定	24,607	17,691
有形固定資産合計	568,584	514,333
無形固定資産		
のれん	699	402
その他	4,354	3,278
無形固定資産合計	5,053	3,680
投資その他の資産		
投資有価証券	13,421	13,800
その他	13,755	14,484
投資その他の資産合計	27,176	28,284
固定資産合計	600,813	546,297
資産合計	878,970	764,624

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	54,137	49,569
1年内償還予定の社債	45,000	75,000
1年内返済予定の長期借入金	87,188	131,635
リース債務	21,107	26,041
未払金	29,294	18,874
未払法人税等	398	915
引当金	4,463	3,033
その他	22,272	13,983
流動負債合計	263,859	319,050
固定負債		
社債	30,000	—
転換社債型新株予約権付社債	66,236	93,331
長期借入金	108,756	15,669
リース債務	46,769	46,451
引当金	3,017	3,423
資産除去債務	285	288
その他	4,044	3,591
固定負債合計	259,107	162,753
負債合計	522,966	481,803
純資産の部		
株主資本		
資本金	215,663	236,143
資本剰余金	83,194	103,674
利益剰余金	3,830	△95,076
自己株式	△5	△5
株主資本合計	302,682	244,736
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	281	△345
繰延ヘッジ損益	△31	△7
為替換算調整勘定	△17,165	△25,459
その他の包括利益累計額合計	△16,915	△25,811
新株予約権	296	295
少数株主持分	69,941	63,601
純資産合計	356,004	282,821
負債純資産合計	878,970	764,624

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	422,204	219,610
売上原価	327,981	262,777
売上総利益又は売上総損失(△)	94,223	△43,167
販売費及び一般管理費	53,198	49,139
営業利益又は営業損失(△)	41,025	△92,306
営業外収益		
受取利息	152	174
受取配当金	—	123
持分法による投資利益	—	476
貸倒引当金戻入額	—	1,630
補助金収入	951	70
その他	240	334
営業外収益合計	1,343	2,807
営業外費用		
支払利息	7,796	5,987
為替差損	8,831	2,347
金融組成費用	1,931	2,909
その他	2,062	2,122
営業外費用合計	20,620	13,365
経常利益又は経常損失(△)	21,748	△102,864
特別利益		
固定資産売却益	243	24
子会社株式売却益	372	78
訴訟和解引当金戻入額	648	—
持分変動利益	221	—
負ののれん発生益	555	—
契約精算益	2,705	—
特別利益合計	4,744	102
特別損失		
投資有価証券評価損	—	396
固定資産売却損	61	74
固定資産除却損	1,517	296
訴訟和解引当金繰入額	408	—
減損損失	490	1,048
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	172	—
特別損失合計	2,648	1,814
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	23,844	△104,576
法人税、住民税及び事業税	586	726
法人税等調整額	892	△337
法人税等合計	1,478	389
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	22,366	△104,965
少数株主利益又は少数株主損失(△)	12,074	△6,059
四半期純利益又は四半期純損失(△)	10,292	△98,906

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	22,366	△104,965
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△556	△626
繰延ヘッジ損益	25	24
為替換算調整勘定	△9,356	△12,220
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△25
その他の包括利益合計	△9,887	△12,847
四半期包括利益	12,479	△117,812
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,463	△107,802
少数株主に係る四半期包括利益	9,016	△10,010

(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)
売上高	97,072	59,833
売上原価	104,785	88,090
売上総損失(△)	△7,713	△28,257
販売費及び一般管理費	19,161	15,549
営業損失(△)	△26,874	△43,806
営業外収益		
受取利息	31	84
為替差益	—	387
持分法による投資利益	—	122
貸倒引当金戻入額	—	1,630
補助金収入	651	46
その他	72	149
営業外収益合計	754	2,418
営業外費用		
支払利息	2,406	1,899
為替差損	546	—
金融組成費用	637	1,260
その他	820	367
営業外費用合計	4,409	3,526
経常損失(△)	△30,529	△44,914
特別利益		
固定資産売却益	78	1
子会社株式売却益	372	78
持分変動利益	221	—
契約精算益	2,705	—
特別利益合計	3,376	79
特別損失		
投資有価証券評価損	—	48
固定資産売却損	3	51
固定資産除却損	602	107
訴訟和解引当金繰入額	△11	—
減損損失	280	1,048
特別損失合計	874	1,254
税金等調整前四半期純損失(△)	△28,027	△46,089
法人税、住民税及び事業税	△434	101
法人税等調整額	752	19
法人税等合計	318	120
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△28,345	△46,209
少数株主利益又は少数株主損失(△)	1,251	△4,061
四半期純損失(△)	△29,596	△42,148

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△28,345	△46,209
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△190	△1
繰延ヘッジ損益	8	8
為替換算調整勘定	2,614	3,049
持分法適用会社に対する持分相当額	—	6
その他の包括利益合計	2,432	3,062
四半期包括利益	△25,913	△43,147
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△28,183	△40,267
少数株主に係る四半期包括利益	2,270	△2,880

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	23,844	△104,576
減価償却費及びその他の償却費	93,927	96,763
減損損失	490	1,048
引当金の増減額(△は減少)	1,591	△2,829
受取利息及び受取配当金	△152	△297
支払利息	7,796	5,987
為替差損益(△は益)	849	2,692
持分法による投資損益(△は益)	—	△476
固定資産売却損益(△は益)	△182	50
固定資産除却損	1,517	296
子会社株式売却損益(△は益)	△372	△78
持分変動損益(△は益)	△221	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	396
売上債権の増減額(△は増加)	36,339	38,279
たな卸資産の増減額(△は増加)	6,928	△6,072
未収入金の増減額(△は増加)	△2,256	8,332
仕入債務の増減額(△は減少)	7,892	△3,679
未払金の増減額(△は減少)	△3,005	1,635
その他	6,717	△6,941
小計	181,702	30,530
利息及び配当金の受取額	902	152
利息の支払額	△6,675	△4,993
金融組成費用の支払額	△42	△877
補助金の受取額	951	24
和解金の支払額	△677	—
法人税等の支払額	△1,495	△195
営業活動によるキャッシュ・フロー	174,666	24,641
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1	△1
定期預金の払戻による収入	1,150	—
有形固定資産の取得による支出	△78,900	△58,611
有形固定資産の売却による収入	916	267
無形固定資産の取得による支出	△186	△58
長期前払費用の取得による支出	△4,286	△4,719
子会社株式の取得による支出	△15,245	—
子会社株式の売却による収入	—	3,750
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△183
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	939	—
貸付金の回収による収入	5,686	—
投資有価証券の取得による支出	—	△1,240
その他	70	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△89,857	△60,785

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,186	5,700
短期借入金の返済による支出	△3,587	△5,700
長期借入れによる収入	—	11,569
長期借入金の返済による支出	△72,312	△55,629
株式の発行による収入	11,625	40,746
転換社債型新株予約権付社債の発行による収入	66,723	27,462
社債の償還による支出	△30,000	—
セール・アンド・リースバック取引による収入	10,774	15,144
リース債務の返済による支出	△16,322	△15,139
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△29,913	24,153
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,379	△3,411
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	52,517	△15,402
現金及び現金同等物の期首残高	112,188	112,838
現金及び現金同等物の四半期末残高	164,705	97,436

(4) 継続企業の前提に関する注記

当社は、平成21年6月30日に経済産業省の認定を受けた産業活力の再生及び産業活動の革新に関する特別措置法に基づく事業再構築計画（以下、本計画）に沿って事業活動を遂行しており、本計画の実施期間は平成24年3月31日に終了することが予定されています。本計画の終了に伴い、㈱日本政策投資銀行に対して発行した優先株式に対する金銭を対価とする取得請求権は、平成24年4月2日以降、同行による行使が可能になります。また、本計画に基づく主要取引銀行を中心とする金融機関からの借入も平成24年4月2日付でその返済期限が到来します。上記の他、今後1年間に有利子負債の返済も予定されており、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当該状況を解消すべく、当社は、取引先からの出資、顧客からの出資あるいは前受金の受け入れ等種々の効果的かつ実行可能な施策について、一部を実行あるいは関係者からの合意を得ることで財務体質の改善に努めております。また、当社は、経済産業省、㈱日本政策投資銀行及び主要取引銀行等の関係者と今後の対応策について詳細を協議しているところですが、現時点では最終的な合意には至っておらず、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められます。

なお、四半期連結財務諸表は継続企業を前提として作成しており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を四半期連結財務諸表に反映しておりません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

株主資本の金額の著しい変動に関する事項

当社は平成23年6月28日開催の定時株主総会における資本準備金の額の減少決議に基づき、平成23年7月11日付けで、資本準備金のうち60,000百万円をその他資本剰余金に振替えております。

また、当社は平成23年8月1日を払込期日とする有償一般募集を行い、資本金及び資本準備金がそれぞれ20,480百万円増加しております。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が236,143百万円、資本剰余金が103,674百万円となっております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期 自平成22年10月1日 至平成22年12月31日		前第4四半期 自平成23年1月1日 至平成23年3月31日		当第1四半期 自平成23年4月1日 至平成23年6月30日		当第2四半期 自平成23年7月1日 至平成23年9月30日		当第3四半期 自平成23年10月1日 至平成23年12月31日	
		%		%		%		%		%
売上高	97,072	100.0	92,112	100.0	95,716	100.0	64,061	100.0	59,833	100.0
売上総利益(損失)	(7,713)	-7.9	7,265	7.9	12,599	13.2	(27,509)	-42.9	(28,257)	-47.2
販売費及び一般管理費	19,161	19.7	12,502	13.6	16,423	17.2	17,167	26.8	15,549	26.0
研究開発費	10,817	11.1	9,062	9.8	10,535	11.0	11,906	18.6	10,494	17.5
営業利益(損失)	(26,874)	-27.7	(5,237)	-5.7	(3,824)	-4.0	(44,676)	-69.7	(43,806)	-73.2
税金等調整前四半期純利益 (損失)	(28,027)	-28.9	(7,065)	-7.7	(7,333)	-7.7	(51,154)	-79.9	(46,089)	-77.0
四半期純利益(損失)	(29,596)	-30.5	(8,196)	-8.9	(7,867)	-8.2	(48,891)	-76.3	(42,148)	-70.4
EBITDA ⁽¹⁾	6,181	6.4	26,944	29.3	27,005	28.2	(16,753)	-26.2	(12,078)	-20.2
為替レート(円) (US\$期中平均レート)	82.97		82.88		82.16		79.11		77.08	

(2) 連結経営指標

(単位：百万円)

	前第3四半期末 平成22年12月31日	前第4四半期末 平成23年3月31日	当第1四半期末 平成23年6月30日	当第2四半期末 平成23年9月30日	当第3四半期末 平成23年12月31日
現金及び預金	164,706	112,839	84,692	100,220	97,438
売上債権滞留日数 ⁽²⁾	74日	74日	65日	67日	51日
たな卸資産保有日数 ⁽³⁾	56日	77日	94日	81日	79日
有利子負債残高 ⁽⁴⁾	444,847	405,056	399,347	391,704	388,127
ネットD/Eレシオ ⁽⁵⁾	1.00倍	1.02倍	1.14倍	1.12倍	1.33倍
自己資本比率 ⁽⁶⁾	29.9%	32.5%	32.6%	32.1%	28.6%

(3) 要約四半期連結キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	前第3四半期 自平成22年10月1日 至平成22年12月31日	前第4四半期 自平成23年1月1日 至平成23年3月31日	当第1四半期 自平成23年4月1日 至平成23年6月30日	当第2四半期 自平成23年7月1日 至平成23年9月30日	当第3四半期 自平成23年10月1日 至平成23年12月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	48,458	(1,700)	7,438	488	16,715
投資活動による キャッシュ・フロー	(34,651)	(20,735)	(30,733)	(21,320)	(8,732)
財務活動による キャッシュ・フロー	18,201	(30,544)	(4,542)	39,778	(11,083)
フリー・キャッシュ・フロー	13,807	(22,435)	(23,295)	(20,832)	7,983

(1) EBITDA = 税金等調整前四半期純損益 + 支払利息 + 減価償却費

(2) 売上債権滞留日数(日) = (期末売上債権残高 / 月平均売上高) × 30日

(3) たな卸資産保有日数(日) = (期末たな卸資産残高 / 月平均売上原価) × 30日

(4) 有利子負債残高 = 社債 + 長・短借入金 + 長・短リース債務

(5) ネットD/Eレシオ(倍) = (有利子負債残高 - 現金及び預金) / 自己資本*

(6) 自己資本比率(%) = 自己資本* / 総資産 × 100

*自己資本 = 純資産 - 新株予約権 - 少数株主持分